



Crowdcredit

クラウドクレジット株式会社

2018年5月16日

【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト 15号

運用レポート

表記ファンドはこのたび満期償還期を迎えましたが、別途お知らせの通り、運用期間を延長させていただきます。そのうえで、現時点におけるファンドの運営状況をご連絡申し上げます。

出資金総額	: JPY 23,770,000.-
うち投資送金額	: JPY 22,224,950.-
うちヘッジ担保金※	: JPY 1,188,500.-
うち運用手数料	: JPY 356,550.-

※次ページの【為替ヘッジ取引について】をご参照ください。

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	: 2017年4月20日
グループ会社貸付金額	: EUR 190,282.11
適用直物 EURJPY レート	: 116.80
適用先物 EURJPY レート	: 115.75
グループ会社貸付期間	: 2017年4月20日から2018年4月25日
資金運用日数	: 370日
グループ会社貸付金利（年利）	: 14.5%

===2018年4月25日時点の状況===

予定グループ会社利息返済額	: EUR 27,968.86
実現グループ会社利息返済額	: EUR 0.00
未返済の利息額	: EUR 27,968.86
予定グループ会社元本返済額	: EUR 190,282.11
実現グループ会社元本返済額	: EUR 0.00
未返済の元本額	: EUR 190,282.11
グループ会社負担外為両替手数料	: EUR 0.00
出資者返済原資	: EUR 0.00
円貨換算出資者返済原資	: JPY 0.-
ファンドの実現利回り	: 最終的な元利金償還を終えるまで未定
募集時期待利回り	: 10.8% (期間: 2017年4月20日~2018年5月5日)

為替ヘッジ取引について

2018年4月期分配にかかる実現直物 EURJPY レートについて本ファンドの返済原資であるグループ会社間ローン返済金額については、運用開始時において、ヘッジ相手先である MFX Solutions, Inc. (以下「MFX社」といいます。)と上表に記載の適用先物 EURJPY レート 115.75 円/EUR (以下「運用開始時先物レート」といいます。)で為替予約を行い、トレードファイナンスの元本と利息が予定通りに返済される場合に、それを原資とするグループ会社間ローン返済金額の全額(ユーロ貨)を MFX社に送金するとともに、運用開始時先物レートで当該ユーロ貨に相当する日本円を MFX社から受領する予定でした。

しかしながら、2018年4月26日にお送りさせていただきました契約期間延長のお知らせでもお伝えしております通り、カメルーンの現地パートナーである Ovamba Cameroon Solutions Sarl (以下「オバンバ社」といいます。)から Crowdcredit Estonia OÜ (以下「当社エストニア法人」といいます。)の貸付先であるモーリシャスの Pan Africa Investment Funding Limited PCC (オバンバ社のグループ会社、以下「Ovamba モーリシャス法人」といいます。)への送金が滞り、本ヘッジ取引の履行が当初予定していた通りオバンバ社からの返済金をもって決済をすることができませんでした。

MFX社との契約に従い2018年4月中に為替予約したユーロ貨を送金するため、営業者(クラウドクレジット・ファンディング合同会社)は一旦為替予約したユーロ額(EUR218,250.97)を直物レート(132.87円/EUR)で調達して MFX社に4月26日に立て替え送金いたしました。(立て替え額は銀行手数料込で29,001,244円)(A)

その後営業者は MFX社から運用開始時先物レートで交換した日本円貨額(25,262,549円)(B)を受け取り、さらに、出資者ヘッジ担保金として預託していた米ドル貨を円貨に替えて引き出された額(1,181,650円)(C)を営業者が一旦立て替えた円貨の返済に充てました。現在、営業者の立て替え残高は2,557,045円(=(A)-(B)-(C))となっており、オバンバ社からの返済金額が着金し、グループ会社ローンの返済が行われた際には、この立て替え残額を清算したのち、ファンドの分配原資とさせていただきます。

なお、本ファンドに係る為替ヘッジ取引は、その取引の期限である4月末の営業者による全額建て替え処理で完了しておりますので、今後カメルーンで回収が進み、回収した原資を元にグループ会社間ローン返済が行われる際には、その返済時の為替レートはその時点での直物レートが適用されることになります。

今後カメルーンで回収金が発生してグループ会社間ローン返済が行われてお客様に分配金が出る場合に為替水準が運用開始時直物レート(116.80円/EUR)より円安ユーロ高の状況であると、円安によ

る為替差益が発生いたします。また逆に、回収できた時期の為替レートが (116.80 円/EUR) よりも円高ユーロ安となった場合には為替差損が発生しますことをご了解願います。

運用者コメント

本ファンドは、エストニア子会社が投資家様からご出資いただいた資金で参加しているカメルーンのトレードファイナンス事業からの資金回収に延滞が生じ、ファンド帰属財産の全てを回収できていないことから、運用期間の延長をいたします。

なお、オバンバ社から本営業者のグループ会社であるエストニア子会社への未返済額は EUR 218,250.97 (2018年4月25日時点)となっております。そのうち、EUR 151,092.02 に関してはオバンバ社による資金回収済みとの報告を受けておりますが、現状発生しているカメルーンとモーリシャスの間での送金遅延によってエストニア子会社への2018年4月中の着金を確認できておりませんでした。本営業者からエストニア子会社に貸し付けたローンの未返済元本は EUR 190,282.11 (2018年4月30日時点)です。

今回発生した送金の遅延に関し、当社はオバンバ社より以下の報告を受けています。

カメルーン国内での外貨規制の強化によって、以前まで国外への資金の送金に際して提出を求められていた資料(許可書等)に加えて、追加の書類を要することになったとのことです。具体的には、オバンバ社のみならずカメルーン国内から国外に出金する際には、マネーロンダリングなど金融犯罪に対する監視の強化を背景に、資金の移動を伴うこととなった該当取引の内容を証明する証跡を要することとなりました。

これに際して、オバンバ社は Ovamba モーリシャス法人の所在国(モーリシャス共和国)の政府機関である金融情報部門(Financial Intelligence Unit)が発行した本件取引内容に関する証明書の提出を求められました。これをうけて、オバンバ社並びに弊社は本件の早急な解決に努め、現在、必要書類等の提出は完了しております。しかしながら、カメルーン当局からの正式な送金承認を待っている状況となっており、今回の国外送金に関し、オバンバ社のカメルーンにおける取引銀行である Ecobank Cameroon から Ovamba モーリシャス法人への資金移動ができておりません。

また、カメルーン現地におけるトレードファイナンス事業からの資金回収の遅延に関しては、オバンバ社によれば、延滞が生じている資金需要者3社(以下ここではそれぞれ「A社」、「B社」、「C社」とする)に対するトレードファイナンス契約においては、各社が買戻しできなかった土地及び建物、運搬車両、商品在庫等を市場売却あるいはリース貸出することで未回収となっているトレードファイナンス残額の回収を図ってまいります。

一方で、かかる回収事業には一定の時間が必要になるため、本営業者であるクラウドクレジット株式



Crowdcredit

会社は延長期間を6ヶ月、延長後の最終期を2018年10月期と決定しました。カメルーンでの回収事業が迅速に進み、すべての財産の回収が2018年10月より前の期に完了したときには、その期をもって本ファンドの運用は終了いたします。

個社の状況

(A 社)

事業内容：中等学校向け教科書の輸入及び流通業

当初トレードファイナンスの全元本 : EUR 198,183.72

うち当ファンド参加持ち分 : EUR 99,091.86

トレードファイナンスの商品在庫・担保等 : 商品在庫

当初担保価値の試算額 : EUR 525,186.86

未返済額（当ファンド持ち分）^{*注1} : EUR 59,202.95

A 社に対する融資は今回が初めてですが、返済に遅れが生じています。オバンバ社からの融資が実行されましたが、輸入した教材について不正なコピー版が出回ったことで、大幅な値引きを強いられることとなり、見込んでいた売上が確保出来ずに返済が出来なくなっています。A 社では現在、当該不正コピーの販売元に対し、法的な対抗措置を進めていますが、解決の見通しは立っていないとのことです。尚、担保財産となっている A 社の教科書は、オバンバ社が倉庫の鍵を複製して保管していますが、2017/2018 年の教育プログラムに準拠した内容となっており、2018/2019 年版ではないことからオバンバ社で円滑な処分の見通しが立っていません。

(B 社)

事業内容：エレベーター装置の輸入及び設置

当初トレードファイナンスの全元本 : EUR 45,734.71

うち当ファンド参加持ち分 : EUR 22,867.35

トレードファイナンスの商品在庫・担保等 : 不動産

当初担保価値の試算額 : EUR 68,602.06

未返済額（当ファンド持ち分）^{*注1} : EUR 5,481.60

カメルーンの首都ヤウンデ及び最大商業都市ドゥアラにてエレベーター装置の輸入及び設置を手掛ける B 社に対して初回の貸付を行いました。返済に遅れが生じています。B 社には 6 ヶ月の返済スケジュールで貸付が実行されており、これまで月次の支払いで延滞することはありませんでした。今回の遅延は天候事由とオバンバ社との取引の中止が原因としています。B 社の最後の支払小切手は銀行へ持ち込まれており、近日中に換金が行われる予定です。尚、オバンバ社では B 社の所有する土地に抵当をつけています。

(C社)

事業内容：電設関連資材の輸入

当初トレードファイナンスの全元本 : EUR 73,175.53

うち当ファンド参加持ち分 : EUR 36,587.76

トレードファイナンスの商品在庫・担保等 : 商品在庫

当初担保価値の試算額 : EUR 165,376.69

未返済額（当ファンド持ち分）^{*注1} : EUR 12,288.91

C社には当初6ヶ月タームの返済スケジュールで貸付が行われました。今回、C社に対する初回の貸付を実施しましたが、売上が想定よりも減少した結果、返済に遅れが生じています。オバンバ社は支払いスケジュールを延長する措置に合意したことで、以降の返済は続いています。尚、担保財産となっているC社の商品在庫は、倉庫の鍵をオバンバ社が複製して保有し、在庫の管理をする監視員を配置しているとのことです。

<会社概要（クラウドクレジット株式会社）>

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013年1月

【資本金等】 1,234,548千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入